

「スマイル学級のみなさんへ」



学校長 樽井 久

この二年間、新型コロナウイルス感染症が世界中で流行し、マスクを着けたり密にならないよう気をつけたりと新しい生活様式での生活になりました。このような中でもスマイル学級の皆さんは、仲間と協力して活動し、たくさん学びを経験しました。

今年度を振り返ってみると、教科の学習はもちろんのこと、野菜を育てたりシトラスリボンを作ったりと、陽北中学生徒全員の幸せのためにも力を発揮しました。一人ではできないことも、みんなで協力すれば大きなことができることを学んだと思います。畑の草取りも一人では大変だけれど、仲間がいれば楽しい話をしながら作業も進み、作業時間も短くなります。シトラスリボンづくりでは、細かな手作業が得意な人、ハサ

ミを上手に使うことが得意な人など、一人一人の長所を生かせば、苦勞も減ります。私が感じたスマイル学級のすばらしさは、みんなで協力して大きなことをやり遂げたことだと思えます。スマイル学級の仲間、交流でのクラスメイト、指導してくださった先生方、多くの仲間がいたからこそできたことが多かったと思います。これからの生活でも協力することを大切にしていってほしいと思います。そのためにも、あいさつをすること、ありがとうと言えること、困ったときは助けてくださいと言えらることを心がけてください。

三年生は卒業になりますが、新たな場所ですらに自分自身の良さを発揮してください。一・二年生は、先輩が入学してくるのでさらに頑張らしましょう。通常学級の皆さんも、スマイル学級の生徒が交流授業に参加したときは、一緒に楽しく活動していますね。これからもお互いに支えあい、明るい陽北中学校を築いていってほしいと願っています。



「かがやきルームってどんなところ？」

かがやきルーム指導員 齋藤 奈都子

私が陽北中学校に着任してもうすぐ一年が経とうとしています。コロナ禍の制約がある中、精一杯役割を果たして学校生活を楽しくもうとする生徒たちの姿に元気をもらっています。

南校舎三階の、新幹線がよく見える教室が「かがやきルーム」です。ここには、自分の教室での学習や集団生活に「困り感・難しさ」を感じている生徒たちが、国語や数学の教科書を持ってやってきます。教室の授業と同じ内容をじっくり学習することもあれば、基礎的な内容にさかのぼって学習することもあります。一時間のうちにできるだけたくさん「わかった」「できた」という気持ちを感じてもらうために、プリントを手作りしたり、説明を工夫したりしています。それでも生徒一人一人つまずくポイントが違ったりしてうまく教えられないこともあります。そんなときは担任の先生や教科の先生に相談しながら、さらに工夫して準備をするようにしています。まだまだ、私自身も勉強したり工夫したりする余地があることを日々感じています。

学校生活に限らず、誰にでも苦手なことがあると思います。不便なことや思い通りにいかないこともあるでしょう。そんな時には「いやだ」「やらない」よりも、「やり方を工夫してみよう」「あの人が相談してみよう」と考えて行動してみることが大切です。学校の中では、その工夫の選択肢の一つにこの「かがやきルーム」があります。頑張りたいと思う生

徒たちによりよいサポートができるよう、私も工夫を続けていきたいと思っています。

かがやきルーム利用生徒 担任より

一人一人の実態に応じて学習を進めていくかがやきルームでは、本人の学習意欲が高まります。他者との比較がなく、どこにつまずきを感じているのか丁寧なみてもらい、つまずきの解消へと導いてもらうことで、利用する生徒は、「わからない」「質問できない」から、「わかった」「できた」「聞いた」をたくさん感じているようです。



齋藤先生手作りの教材

スマイル学級保護者の方から

【特別支援学級の活動】

三年 保護者(S・M)

三年間の学校生活のほとんどがコロナ禍の真っ只中にありました。そんな中でも先生方がいろいろな配慮をしてくださり、楽しい毎日を過ごすことができました。土曜授業の日に花の販売を行いました。子供たちはマナーを守り、とてもいきいきと活動していました。中学校生活のよい思い出になりました。ありがとうございました。

【高校受験の面接】 三年 保護者

中学校三年生になると、高校受験のために学校で面接の練習をします。受験前の学校見学にはコロナ禍の中でも参加でき、見学先で個人面談もありました。はじめての質問に緊張で答えられずに本人も落ち込んでいました。でも学校での面接練習のおかげで、受験当日は、「ちゃんと出来た。」と帰って来ました。先生方に感謝しています。

【苗の販売】 千葉 由紀子

陽北中学校で毎年人気のイベントとして開催されているよきこいの際に特別支援学級で育ててきた花の苗をお手伝い係として、販売する機会に恵まれました。

息子と横並びになり、レジを担当しました。すると、元気な声で接客し、レジの計算も積極的に行なう息子の姿があり、家では気付けなかった成長を強く感じました。



【お礼申し上げます】 二年 保護者

コロナ禍の大変な中、元気に登校し、行事参加できましたこと、先生方には心から感謝申し上げます。

また、学習のみならず、人間関係や生活面においても、細やかなご指導とご支援をいただき、本当にありがとうございます。お陰様で、日々成長を感じています。

【生活力】 坂戸 朗子

スマイル学級では、植物栽培や販売、シトラスリボンの作成等の作業を通して、日々の生活に、生きがい、やりがいといった生活力を育む活動があります。このような「生活力」を学ぶことで、視野が広くなり、将来のお仕事や家事に関心を持つようになったなあ、と感じます。お手伝いをしてくれたり、感謝の気持ちがあったり、有難く思っております。

スマイル学級生徒のひとこと

三年生徒
スマイル学級で楽しい生活が過ごせました。特に、三年生のスマイル学級のみなどと一緒にUNOで遊んだことが楽しかったです。

三年生徒
今年度は五教科の授業を世古先生や橋本先生、北條先生や宇賀神先生、大川先生、手塚先生が教えてくれてありがたかったです。

三年生徒
スマイル学級には、個性的な生徒達が多く、とても楽しかったです。

二年生徒
一年間で一番楽しかったことは、スキー教室です。リフトに乗って、最後の降りるところがめっちゃよかったです。



三年生徒
スマイル学級に入って良かったことは、数学の計算や漢字の読み書きが出来るようになったことです。

二年生徒
コロナで大変でしたが、運動会や合唱コンクールに楽しく参加できてよかったです。ありがとうございます。

三年生徒
作業訓練で図形を切りました。はさみを使いました。たいへんだったところは、形通りに切ることができました。図形の形がおもしろかったです。

二年生徒
作業学習で楽しかったのは、野菜作りです。タマネギの苗を植えるときは丁寧に植えました。収穫が楽しみです。

一年生徒
一年間で楽しかったことは、冒険活動教室です。みんなで野外炊飯に取り組んだのが楽しかったです。

一年生徒
土曜授業のときにお花の販売をしました。呼びかけをがんばってたくさんの人に買ってもらうことができました。

一年生徒
スマイルで楽しかったことは野菜の収穫です。大根やネギを抜くのがおもしろかったです。

三年生徒
クリスマス会やボーリング大会、スポーツ交歓会や、花と野菜販売など、いろいろ経験できて良かったと思います。

手をつなぐ親の会費の使いみち

今年度も、年間各世帯二四〇円分の会費を集めさせていただきました。ご協力に感謝申し上げます。

手をつなぐ親の会費は特別支援教育のために使わせていただいています。

今年度は、かがやキルームやスマイル学級で使う作図セット、スマイル学級で育てた野菜や花の苗、培養土や肥料、門松の材料、モルックなどを購入しました。モルックは二つになりましたので、通常学級の学級レクリエーションなどでも活用してください。昨年度購入したポツチャも二つあります。パラスポーツにも是非挑戦してください。



平成二九年度以降「ぽぷら」を発行していませんでした。大変申し訳ありませんでした。今後は毎年発行したいと思います。

本日より(カラー版)は、本校ホームページに掲載していますので、そちらもご覧ください。

